

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

| | | | |
|-----------|------|-----------|------|
| (H.27)No. | 1131 | (H.26)No. | 1131 |
|-----------|------|-----------|------|

| | | | |
|----------|--------------|-------|--|
| 事務事業名 | 「総合的な学習」推進事業 | | |
| 担当部局名 | 担当室名 | 室長名 | |
| 教育委員会事務局 | 学校教育室 | 雪岡 正明 | |

| | | |
|---------|---------------|--------|
| 会計区分 | 事業コード | 462503 |
| 一般会計 | (中事業名)※予算書事業名 | |
| 款 教育費 | 教育振興費 | |
| 項 教育総務費 | (小事業名) | |
| 目 教育振興費 | 「総合的な学習」推進事業 | |

1. 事務事業の位置付け

| | | | |
|---------|------|---|-------------------------|
| 総合計画 | 政策 | 4 | 心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし |
| | 基本政策 | 1 | 生きる力をはぐくむ教育の充実 |
| | 施策 | 1 | 学校教育 |
| | 小施策 | 2 | 義務教育 |
| 重点施策コード | | | |

2. 事務事業の概要

| |
|---|
| 事業目的(めざす効果) |
| 地域の方と児童生徒の出会いによって、学校と地域の連携が強化され、児童生徒が、自ら調査したり、聞き取り学習をしたり、体験学習をしたりすることで、探究心や、創造力等、「生きる力」の育成につながります。 |
| 事業内容 |
| 市内全小中学校において、小学校3年生以上の学年で、毎週3時間程度の学習を行う。学習内容としては、地域の特色を生かし、学校の創意工夫を持って行うため、地域のゲストティーチャーを招いたり、調査に向き、調べたことを発表することなどにより、児童生徒の「生きる力」の育成につながっていきます。 |

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

| | H.26年度(事業量・取組実績) | H.27年度(事業量・取組計画) | H.28年度(事業計画) | H.29年度(事業計画) | H.30年度(事業計画) |
|------------|---|---|---|---|---|
| 主な事業の実績・計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーを招いての聞き取り学習、調べ学習、体験学習 ・ゲストティーチャーへの報償費 ・体験学習に必要な材料費 各「総合的な学習」推進事業推進委員会に委託料として支払う。 委託料711千円(27千円×19校+1千円×198クラス) | 地域特性を生かし、ゲストティーチャーを招いたり、地域を調査するなどし、探求的な学習を進めます。 委託料703千円 | 地域特性を生かし、ゲストティーチャーを招いたり、地域を調査するなどし、探求的な学習を進めます。 | 地域特性を生かし、ゲストティーチャーを招いたり、地域を調査するなどし、探求的な学習を進めます。 | 地域特性を生かし、ゲストティーチャーを招いたり、地域を調査するなどし、探求的な学習を進めます。 |

| | H.26年度(決算見込) | H.27年度(作成時予算額) | H.28年度(計画予算) | H.29年度(計画予算) | H.30年度(計画予算) |
|---------|--------------|----------------|--------------|--------------|--------------|
| ①直接事業費 | 711千円 | 703千円 | 703千円 | 703千円 | 703千円 |
| 内訳(千円) | | | | | |
| 国・県支出金 | | | | | |
| 地方債 | | | | | |
| その他() | | | | | |
| 一般財源 | (0) 711 | 703 | 703 | 703 | 703 |
| 人工数 | | | | | |
| 職員 | 0.02人 | 0.02人 | 0.02人 | 0.02人 | 0.02人 |
| 臨時職員等 | 0.02人 | 0.02人 | 0.02人 | 0.02人 | 0.02人 |
| ②概算人件費 | (0千円) 184千円 | 184千円 | 184千円 | 184千円 | 184千円 |
| ①+②総事業費 | (0千円) 895千円 | 887千円 | 887千円 | 887千円 | 887千円 |

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

| | |
|---|---|
| 考察(H.26年度の取組評価、課題) | 今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容) |
| 地域に調査に向き、調べたことを発表したり、ゲストティーチャーを招いての聞き取り学習を行い、児童生徒の学習を深めることができました。 | 地域のゲストティーチャーを招いたり、地域の方と共に物作り等の活動を行うことで地域とのつながりが深まるなど、大きな成果を収めています。今後も地域の特性を生かし、学校の創意工夫による事業の推進を図っていきます。 |

| 点検項目 | 内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容) |
|--|---|
| (1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献) | ゲストティーチャーを招く等の取組による子どもたちの学習の深まりにより、学校教育に満足している市民や、児童生徒の割合を高めます。 |
| (2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→) | 伊賀ふるさとギフトネットワークとの観察活動や、様々な地域の方々をゲストティーチャーとして招いて活動等を行った学校があります。 |

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

| | |
|--|--------------------------------|
| 【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む) | 継続(現行) |
| 具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由 | 6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 |
| 今後も地域の特性を生かし、学校の創意工夫による「総合的な学習」の推進を図っていきます。 | 名張市子ども教育ビジョン 名張市次世代育成支援行動計画 |